

「ひきこもり」の理解と支援

「シエルの会」は自閉症スペクトラム障害と診断されている（または疑われる）子どもの保護者の会です。会員全員で研修する定例会で「ひきこもり」を取り上げます。

「ひきこもり」とは、どんな状態でしょうか。私たちは、「ひきこもり」をどう理解したらよいのでしょうか。自閉症、アスペルガー、広汎性発達障害と診断されている子どもは、「ひきこもり」になるリスクが高いと指摘されていますが、果たして…。

宮城県では、宮城県精神保健福祉センターが「ひきこもり」の支援を担っています。同センターの児童精神科医、水本有紀さんを講師にお招きして、「ひきこもり」の理解と支援の基本、宮県の実情などを学びます。

【日時】2013年10月6日（日）13時30分より

【会場】仙台市・福祉プラザ 第2研修室（地下鉄・五橋駅で下車）

【講師】水本有紀さん（児童精神科医、宮城県精神保健福祉センター）

「ひきこもりの実情と精神保健福祉センターの役割」



◎ 「シエルの会」は、会員以外の方の見学参加を認めています。わが子の「ひきこもり」を心配している保護者の方々、現に悩んでいる方々も、どうぞご参加ください。

◎ 「シエルの会」ブログ <http://blog.canpan.info/ciel/>

◎ お問い合わせ、加入の相談等はメールでお寄せ下さい。

ciel.aspe@gmail.com

特別支援教育の「いま」を学び、「これから」を考える—保護者のための「親の会」情報交換会

日時：9月29日（日）13時開会（16時に終了予定）

会場：仙台市・青年文化センター 2階 第2研修室

講演：「宮城県の特別支援教育の現状と今後の課題」（講師＝県教委 特別支援教育室より）

交流：特別支援教育に関わる願い…「親の会」からの発言、参加者からの発言と意見交換

各地の「親の会」の活動状況の紹介、

主催＝発達支援ひろがりネット（ブログ <http://blog.canpan.info/haxtutatusien/>）